19日本国特許庁

①特許出願公告

許 公

昭53-22305

@ Int.Cl.2

識別記号 **國日本分類** 庁内整理番号 @公告 昭和53年(1978) 7月7日

B 30 B 1/26 B 26 F 1 /00 73 B 271

7178 - 396763 - 33

発明の数 2

(全 5 頁)

I

Øパンチ・プレス、スタンピング・マシンまたは その類似物におけるラムのような可動ワーク要 素のための駆動装置

②特 顧 昭50-106473

多出 願 昭50(1975)9月2日

関 昭51-52573 公

@昭51(1976)5月10日

優先権主張 移1974年9月3日移スイス国 (CH) 1 1 9 7 9 / 7 4

63発 男 者 アウクスト・トーマス・ポルトマ

スイス国アルポン・ペルクリシユ トラーセ85

②出 願 人 ブルーデラー・アーゲー スイス国9320アルポン・ビル トシユトックシユトラーセ5

砂代 琿 人 弁理士 山本亮一

砂特許請求の範囲

1 クランク駆動機構、上記クランク駆動機構と 連結されたクロスヘッド、対向端部を有する複数 のシングルーアーム・レバー、上記クロスへツド の両側に上記シングルーアーム・レバーのそれぞ ク、上記駆動機構のストロークを調整するために 機械ハウジンク内に支持されたねじ付スピンドル、 上記シングルーアーム・レバーの他端部とねじ付 きスピンドルをヒンジ結合する機構、上記レバー ム・レパーの中間軸受と可動ワーク要素とをヒン **沙結合する圧縮棒とから成るパンチ・ブレスまた** はスタンピング・マシンにおけるラムのような可 動ワーク要素のための駆動装置。

連結されたクロスヘッド、対向端部を有する複数 のレバー、上記レバーの一端とクロスヘッドとを

ヒンジ結合する機構、機械ハウジング、駆動機構 のストロークを調整するために機械ハウジング内 に支持されたねじ付きスピンドル、上記レバーの 他端とねじ付きスピンドルとをヒンジ結合する機 5 機、上記レバー用に設けた中間軸受、および上記 レパーの中間軸受と可動ワーク要素とをヒンジ結 合する圧縮棒とから成るパンテ・プレスまたはス タンピング・マシンにおけるラムのような機械の 可動ワーク要素のための駆動装置。

2

10 発明の詳細な説明

本発明はパンチ・プレス、スタンピング・マシ ンまたはその類似物におけるラムのような可動り ーク要素のための駆動装置の新規かつ改良された 構造に関するものであつて、これはクランク駆動 15 作用を通じて駆動されるクロスヘットを含むもの である。

- 本発明の第1の目的は、ワーク要素を確実かつ 効果的に駆動し、構造およびデザインが比較的に 簡単で経済的に製造でき、操作が非常に確実な、 20 パンテ・プレス、スタンピング・マシンあるいは その類似物のような機械の可動ワーク要素のため の改良された駆動装置を提供することにある。

本発明の他の目的は駆動機構からワーク要素へ の対称的な力の伝達を可能とする、可動ワーク要 れの一端部をヒンジ結合する機構、機械ハウジン 25 素、特にはパンチ・プレス、スタンピング・マシ ンあるいはその類似物におけるラムのための、新 規な駆動装置を提供するものである。

さて、これらの目的と、説明が進むにしたがつ て明らかとなる本発明のさらに他の目的を達成す 用に設けた中間軸受、および上記シングルーアー 30 るための駆動装置は、クロスヘッドの両側に復数 のシングルーアーム・レバーのそれぞれの一端が ヒンジ結合され、それぞれの他端が機械ハウジン ク内に支持されたねじ付きスピンドルに連結され、 このスピンドルが駆動機構のストロークを調整す 2 クランク駆動機構、上記クランク駆動機構と 35 るために使用され、上記レバーの中間軸受または 支持位置が正縮棒を介してラムにヒンジ結合され る特徴によつて明らかにされる。

-171 -

W Ш

この装置によればラムは2点で駆動でき、そし て本質的に平行に配置された複数のレパーあるい は広幅レバーの場合には4点で駆動できる。好ま しくは共通ヒンジ点またはヒンジで連結棒および ム・レバーの内側端部は、実質的に線状移動通路 に沿つて案内されるので、各レバーの外側端部は 迫加的コントロール・レバーまたはガイトを通じ、 あるいは横に動く動作を許すヒンジ結合またはヒ ればならず、これは例えばねじ付きスピンドルを 有する追加的ガイドまたはスライドリング用ガイ ドからなる媒体を通じて連結される。

本発明は、所望に応じ2点または4点における し、感動装置のストロークの調整はわじ付きスピ ンドルの助けにより普通の様式において可能であ る。

以下の詳細な説明を考察すれば本発明はよりよ なろう。説明は本発明の教えにしたがつて設計さ れた取動装置を装着したパンチ・プレスまたはス タンピング・マシンの垂直断面を図示してなる添 付図面を参照して行なう。

図面について説明すると、この図面には当該分 25 様に下方へ移動される。 野における技術者にとつて本発明の原理を理解す るのに充分なだけのパンチ・プレスの構造が示さ れており、パンチ・プレスまたはスタンピング・ マシン - 以下単にパンチ・プレスとして参照す る — の軸受内に普通の様式で取付けられた駆動 30 ーアーム・レバーを実質的に平行に配置するか、 クランクシャフト12は連結棒1を介して、マシ ン・ハウジング3の適当なスライド・ガイド4内 化剤動するように案内されたクロスへツド2に作 用することがわかる。

点 または ヒンジ 1 a には、クロスヘンド 2 の両側 に延びるシングルーナーム・レバー5のそれぞれ の端部5 a がヒンジ結合される。シングループー ム・レバー5の他端5 bは コントロール・レバー ヒンジ結合される。 これらのねじ付きスピンドル 7は、ナット部材 8 によつてマシン・ハウジング 3内に支持され、これらのナット部材8は軸方向 **に移動できないが、しかし回転し得る状態でマシ**

ン・ハウジングに保持される。各ナット部材 8は、 例えば参照番号8 a で示されているウオーム・ビ ニオンと参照番号8bで示されるナツト部材8の 周囲にあるウォーム・ギヤとからなる。 ウオーム クロスヘッドと連結できる複数のシングルーアー 5 装置またはその類似物によつて調整可能とされる。 各ねじ付きスピンドル了は圧力流体で作動される ピストン3により荷重をかけることができ、それ にょつてマシン・ハウ ジングに固定される。 パン チ・プレスの操作中、ピストン9は常に圧力流体 ンジを介してねじ付きスピンドルに連結されなけ 10 に当てられるが、この圧力は駆動装置のストロー ク調整のために減少されるので、ナツト部材 8の 回転によりねじ付きスピンドルでは回転し、それ によつてヒンジ点 またはガイド 6 のヒンジ結合 6 a の位置は、結合したねじ付きスピンドル7の 駆動機構からラムへの対称的な力の伝達を可能に 15 ところで変えられ、パンチ・プレスの操作中ヒン ジ点の各々は固定点として作動する。

シングルーアーム・レパー 5 の中間軸受または 支持位置5 cは圧縮棒または連結棒 1 1 によりラ ム10と連結する。 図示していないパンチ具部に く理解され、また前述した以外の目的が明らかと 20 よつて、テープル10′とラム10の間の移動面を 移動できるパンドBからその一部を打抜くために、 クロスヘッド2を下方に駆動する場合は、レパー 5とラム10を伴なう圧縮律11の中間軸受5c はパンチ・プレスの静止 テープル 10 に向つて同

図示された実施態様においては 2 値の圧縮また。 は連結棒11がラム10に保止している。それ故 に「2点駆動」と呼ばれるものが形成されている。 クロスヘッド2のそれぞれの側は2個のシングル あるいは 1 個の広幅レバーを配置するとき、ラム 10を連結するために各レバー対または広幅レバ ーにそれぞれ 2 個の圧縮棒 または 連結棒を設ける ことができる。これによつてラム10の「4点駆 連結株1をクロスヘッド2に連結している連結 35 動」と呼ばれるものが実現する。 このような装置 の詳細は「パンチ・プレスまたはその類似物の機 械フレーム内にラムを案内するための装置」と題 する特顧昭50-101683の明細書に記載さ れている。図示された実施態様においては、クラ またはガイト6を介してねじ付きスピンドル7に 40 ンクシャフト12の連結棒1がクランクシャフト 12にかたく結合した内側偏心部材13によつて 駆動され、とのような偏心部材13の外側には傷 心プッシングまたはスリーブ14が配置される。 内側の偏心部材 13 および外側の偏心プツシング

またはスリープ14は駆励装置のストロークを調 整するために相互に回転できるようになつている。 との配置に代えて、連結準1を異なった様式、例 えばクランクシャフト の曲部 すなわちクランク位 置により直接駆動することもできる。「

さらに、クロスペッド2は単一連結権1によつ て駆動する代りに、2個ないしそれ以上の本質的 **に平行に配置された連結棒により駆動することが**

最後に、シングルーアーム・レバー5の外側端 10 る。 5 bをねじ付きスピンドル 7 に結合するそれぞれ のガイドまたはリンク6の代りに、わじ付きスピ ンドルでは対し機は延びるスライドリング用ガイ ドを備えたスライドリングを設けることもできる。 ねじ付きスピンドル了の端部にピストン9を突き 15 されている。 当てる圧力媒体は、いかなる駆動装置にも設けら れる水圧装置またはトランスミツションの水圧力 媒体により構成されるのが有利である。この装置 では機械の回転速度の増加によって各ピストン9 に自動的に作用するので特に有利である。圧力線 20 である。 体によるピストン島の押圧は高い圧力を得ること ができるのでピストン9の断面を比較的に小さい ものとすることができる。

各シングルーアーム・レパー5の中間軸受5c には、ガイドまたはリンク15を介してダブルー 25 レバー16の一端が結合される。 このダブルーレ バー16は中間支持位置または軸受168により 機械ハウジング3にヒンジ結合されると共に、他 端がつりあいおもり17にヒンジ結合される。ガ イドまたはリンク15を使用する代りに、各シン 30(3) クランク駆動機構がクランクシャフトとクロ グルーアーム・レバー5の中間軸受5 c をダブル ーレバー16に結合する偏心クランクを設けるこ ともできる。

各つりあいおもり17にはヒンジまたはピポツ ト18bのところに他のダブルーレバー18の一 35 端が直接ヒンジ結合され、このレバーの他端 18 dは第一のガイドまたはリンク 2 2を介して 位置100で連結棒1にヒンジ結合される。各ダ プルーレバー 18の中間支持または軸受 18 a は、 第二のガイドまたはリンク19を介して、 クラン 40 クシャフト12に対して本質的に平行なストロー ク平面に延びている支持体またはキャリア 20に ヒンジ結合され、この横方向の支持休20は機械 ハウジング3 に固定されている。封鎖機構 21ほ

横支持体20内に収容されている。との封鎖機構 21は開口23を通して供給された圧力媒体によ り、圧縮パネ21bに抗して移動可能なピストン 21 aを含む。ピントン21 a は横支持休20の 5 底部を貫通して突き出すプランジヤ24を担持し ており、クランク駆動のストロークを調整する際、 上記ピストン21aは前進され、偏心プツンング またはスリーブ14のめくら穴25と共働して偏 心プッシングまたはスリーブ14をそとに固定す

内側および外側偏心プツシングとつりあいおも りとの連動に関する詳細は「クランク駆動機構に よって駆動される機械の質量を平衡にするための 装置」と題する特願昭50~106474に記載

ここには本発明の好ましい実施態様について図 示し記述したが、本発明はこれに限定されるもの ではなく、前掲の特許請求の範囲内において種々 具現化し実施し得るものであることを理解すべき

以下に本発明の実施態様を列挙する。

- (1) 2個のレバーがクロスヘッドの各側部に配置 され、そのような各レバーと1個の圧縮棒とを ヒンジ結合する機構を備えて成る特許請求の範 **mlに記載の駆動装置。**
- (2) クロスヘンドの各側部に1個の広幅レバーが 配置され、そのような各広幅レバーと2個の圧 縮棒とをヒンジ結合する機構を備えて成る特許 請求の範囲!に記載の駆動接置。
- スヘットを駆動する連結棒とから成る特許請求 の範囲1に記載の駆動装置。
- (4) 追加の連結棒をさらに含み、2個の連結棒が 相互に実質的に平行に配置されている前記(3)項 に記載の駆動装置。
- (5) 各ねじ付きスピンドルのために、回転可能で あるが軸方向には移動し得ないよう機械ハウジ ング内に取付けられたナット部材をさらに含み、 各ねじ付きスピンドルが駆動機構のストローク 調整のために上記ナツト部材により位置を変え ることができるようにされてなる特許請求の範 **囲1に記載の駆動装置。**
- (6) 関連するナツト部材に対してねじ付きスピン ドルを片寄らせるための加圧機構をさらに含む

-173-

AVAILABLE COPY

(4)

昭53-22305

前記(5)項に記載の駆動装置。

- (7) 加圧機構が駆動機構の水圧伝達の水力作用媒 体からなる前記(6)項に記載の駆動装置。
- (8) ねじ付きスピンドルをナット部材に対して片 寄らせることが機械の操作を通じてのみ効力の 5 ある前記(6)項に記載の駆動装置。
- (9) レパーの他端をヒンジ結合する機構が各シン グルーアーム・レバーの他端と関連するねじ付 きスピンドルとを結合する機構から成る特許請 求の範囲1 に記載の駆動装置。
- 00 レバーの他端をヒンジ結合する機構が各シン グルーアーム・レバーの他端と関連するねじ付 きスピンドルとを結合するスライドリングとス ライドリング用ガイドとから成る特許請求の範 囲1に記載の 駆動装置。

図面の簡単な説明

図面は本発明になる駆動装置を組込んだパンチ・ プレスまたはスタンピング・マシンの縦断面図で ある。

1……連結梅、2……クロスヘッド、3……機 械ハウジング、 4……ガイド、5……シングルー アーム・レバー、 6……コントロール・レバー、 7……ねじ付きスピンドル、 B……ナツト部材、 9……ピストン、10……ラム、10′……テープ 10 ル、11……圧縮(連結)棒、12……クランク シャフト、13,14……偏心プツシング、15 ……ガイド(リンク)、16……ダブルーレパー、 1 7……つりあいおもり、1 8……ダブルーレバ 一、19……ガイド(リンク)、20……支持体、 15 21……封鎖機構、22……ガイド(リンク)、 23……閉口、24……ブランジヤ、25……め くら穴。

